

岡山 ESD プロジェクト

多彩なプレイヤーによるESDの取り組みが広がっています。



藤田地区ESD地域連絡会
(岡山市立藤田中学校区内にある小・中・高等学校、藤田公民館、JA藤田等地域組織および岡山大学ESD協働推進室等)

米作りのために干拓された大規模農業地域。小学校から大学までが連携しながら、持続可能な農業、地域、社会を目指して行動できる子どもを育てている。

ユネスコスクール



岡山市立小串小学校

地元の豊かな海を回復するため、漁協やNPO、山間部の学校などとも連携してアマモの再生や漁業体験活動に取り組んでいる。



NPO法人ハート・オブ・ゴールド

カンボジアでスポーツを通じた開発や自立支援活動を実施するほか、国内の学校で途上国の現状を伝え、国際的な視野で、持続可能な社会づくりを実現するための学びを推進している。

市民団体



岡山市立足守中学校

総合的な学習の時間を利用して、地域の人へのインタビューを通して地域課題を知るとともに、アドバイスを受けながら地域課題解決のための提案づくりを行っている。



NPO法人タブラ ラサ

ラテン語で「白い板」「白紙の状態」を意味するタブララサ。20、30歳代を中心としたグループで、環境の切り口から持続可能な社会の実現を目指し、オシャレで楽しい、エコなライフスタイル、まちづくりを提案している。

ユネスコスクール



岡山理科大学環境教育地域支援研究会

旭川の源流域から下流域の干潟までの様々な水環境の保全について研究するとともに、得られた成果を地域に発表し共有している。また、地域で行われるESD活動に積極的に学生を派遣し協力している。



岡山市立竹枝小学校

学校と地域が協働して野菜や米をつつたり、地域の歴史や現状を調べたりする「竹枝・ふるさと再生プロジェクト」を通して、「持続可能なふるさとづくり」に積極的に関わろうとする児童を育成している。

高等教育機関



岡山大学ユネスコチェア

岡山大学は2007年にユネスコから「岡山大学ユネスコチェア：持続可能な開発のための研究と教育」の認可を受け、高等教育機関としての立場から地域のESD活動に対する専門的助言や環境分野での国際連携、大学教育へのESD導入やユネスコスクール加盟校の支援に力を入れている。

2014年10～11月「ESDに関するユネスコ」

岡山市で開催される会合等の予定

10月	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5	11/6	11/7	11/8	11/9	11/10	11/11	11/12	11/13
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
ESD推進のための公民館-CLC国際会議 (10月9日～12日)						★ ユネスコスクール世界大会		ESDウィーク・オープニングセレモニー					
						ユース・コンファレンス		視察旅行		閣僚級会合及び全体の取りまとめ会合 (あいち・なごや)			
						グローバルRCE会議		ESDウィーク(ユネスコ認定)					

ユネスコスクール世界大会

〔期間〕 2014年11月6日(木)～8日(土)
 〔主催〕 ユネスコ、文部科学省、日本ユネスコ国内委員会
 〔内容〕 ESD活動に取り組む世界各国のユネスコスクールの高校生と教員が、ESD実践を共有し、共通の未来を創るために話し合う。
 Student(高校生)フォーラムは、高校生自身が企画・運営等に参画する形式で行われる。
 ▶ Student(高校生)フォーラム: 11月6日(木)～7日(金)
 ▶ 教員フォーラム: 11月7日(金)
 ▶ 全国大会: 11月8日(土)
 〔場所〕 ホテルグランヴィア岡山、岡山大学

ユース・コンファレンス

〔期間〕 2014年11月7日(金)
 〔主催〕 ユネスコ、文部科学省、五井平和財団、岡山市
 〔内容〕 世界各国の18歳～35歳のESD実践者が、それぞれの経験と知識を共有し、2014年以降のESDの推進について話し合う。
 〔場所〕 岡山国際交流センター

グローバルRCE会議

〔期間〕 2014年11月4日(火)～7日(金)
 〔主催〕 国連大学、岡山市、岡山ESD推進協議会
 〔内容〕 岡山市を含む、世界全体で100地域を超えるESDの地域拠点の関係者が、これまでの取組成果や今後の方向性等について議論する。
 〔場所〕 岡山コンベンションセンター



2014年秋開催です!



「ネスコ世界会議」が開催されます！



ESD推進のための公民館－CLC国際会議

〔期 間〕 10月9日(木)～11日(土)

視察: 10月12日(日)

〔主 催〕 岡山市、公民館、CLC会議実行委員会

〔内 容〕 日本の公民館およびアジアを中心としたCLC等に関わる社会教育関係者、ESD関係者が参加し、ESDをテーマに、これまでの取組成果や今後の方向性等について議論を行う。

〔場 所〕 岡山コンベンションセンター



ネパールのCLC

※CLC … Community Learning Center アジアを中心に設置されているコミュニティ学習センター

～公民館を拠点としたESDの実践事例など～



『岡山市京山地区ESD推進協議会』 岡山市立京山公民館

2003年、学区の小中学生とおとなが公民館を拠点に地域の環境について調べ発表するESD活動が岡山市で最初に始まった。今では地域の歴史を映画にしたり、祭りを復活したりといった活動にも広がっている。



『多国籍防災会議』 岡山市立岡輝公民館

在住外国人が多い岡輝地区では、災害時の助け合いを促し、国籍を超えた地域力の構築を目指して、「命」をキーワードに、「多国籍防災会議」を開催している。



『高島旭竜エコミュージアム』 岡山市立高島公民館

希少な淡水魚が生息する自然豊かな地域。農家の高齢化と宅地化が進む中で、どうやって生き物にも人間にも住みやすい地域をつかっていくかを子どもとおとなと一緒に取り組んでいる。



『井戸マッププロジェクト』 岡山市立妹尾公民館

歴史的にも大切な「水」をキーワードに、地域に住む人たちが地域をより知る活動として「井戸マップ」を作成している。地域の井戸を調べ、知識を深めることで、人々の暮らしにおける「水の大切さ」を語り継ぐことにつながっている。

2014年秋に 「ESDに関するユネスコ世界会議」 が開催されます!



「ESD」ってなに?



ESD(=Education for Sustainable Development)は**持続可能な開発のための教育**の略称です。

ESDとは、持続可能な社会の実現を目指して、あらゆる世代の人たちが今の社会や将来世代のことをみんなで考えたり、意見を出し合ったりしながら、行動していく学習のことです。国連は、2005年からの10年を「ESDの10年」と定めており、世界中でESDが推進されています。

岡山市は、2005年に国連大学よりRCE(※)に認定されており、市域の学校や公民館、市民団体や企業、行政などがゆるやかにつながって、国内外のESD関連団体と連携しながらESDを推進しています。

※RCE (Regional Centres of Expertise on ESD) = ESDに関する地域の拠点



岡山においてんせえ!

〈自然との調和〉



児島湾の夕日

〈吉備の歴史〉



吉備津神社回廊

〈郷土の味覚〉



ばら寿司

〈岡山市ESDキャッチフレーズ〉

『次世代に学んで引き継ぐこの地球』

ほし
『ええ地球にしよーでえー』

お問い合わせ

岡山ESD推進協議会事務局
(岡山市ESD世界会議推進局内)
〒700-8544 岡山市北区大供1-1-1
TEL : 086-803-1351~1354
FAX : 086-803-1777
E-mail : esd@city.okayama.jp
ホームページ : 『岡山ESDプロジェクト』で検索

Host city for



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

